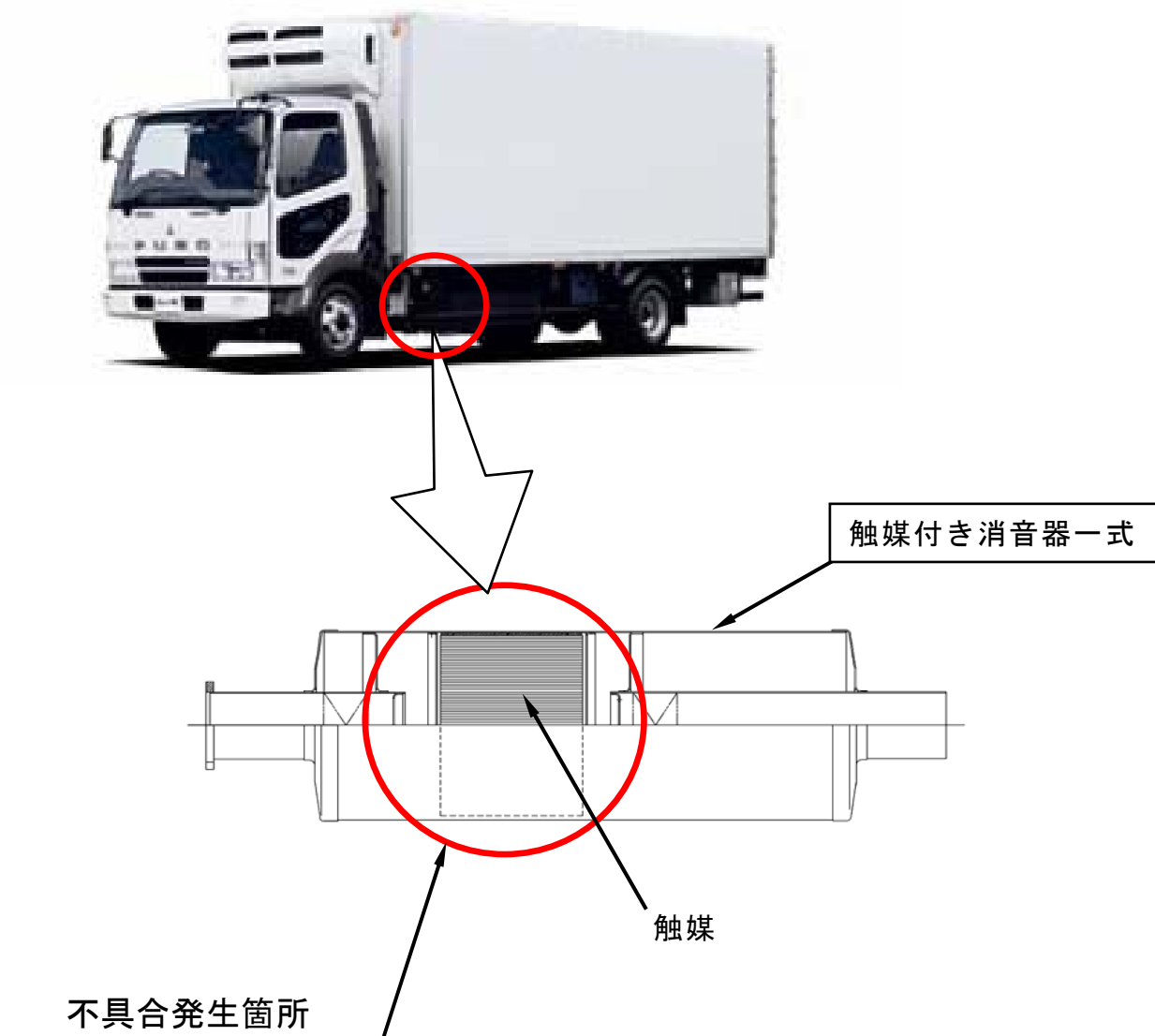


不 具 合 箇 所 説 明 図



圧縮天然ガス（CNG）車の触媒付消音器において、触媒の固定方法が不適切なため、使用状態により触媒の固定が弛むものがある。

そのため、そのままの状態で使用を続けると、触媒が消音器内壁と干渉して異音が発生し、最悪の場合、触媒が破損して、排出ガスがCNG車の排出ガス技術指針値を超えるおそれがある。

改善の内容

全車両、触媒付消音器を点検し、対象となる触媒付消音器が装着されている場合は、触媒付消音器一式を対策品と交換する。

注：□ は、交換部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席リヤドアピラーストライカー付近に「MT-20」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。